

## 一般05

## 逆紹介率【一般】

$$\text{逆紹介率【一般】} = \frac{\text{逆紹介患者数}}{\text{初診患者数}}$$

逆紹介率【一般】とは 検査が終わった患者さんや、治療が一段落したり、治療方法が定まった患者さんは患者さんの利便性等を考慮し、かかりつけ医への紹介（逆紹介といいます）を行っています。逆紹介患者数と初診患者数の割合を表しています。

指標の説明 自治体病院は地域の医療機関との役割分担で地域住民の健康を担っています。かかりつけ医との連携関係が強いと率は高くなります。初診患者数が多いと率は低くなります。もともと、地域医療機関が少ない（島しょ部や過疎地域）と診療所などへの逆紹介が困難となります。地域医療を病院がかかりつけ医として直接担っているためです。より高い値を目指しています。

計算について	参考としたガイドライン等	なし
	データ除外	なし
	補正などの計算方法	なし
	データ基準日	2023年4月25日

考察 病床数が大きいと逆紹介率が高めになる傾向はあるが、紹介率と同様に施設によるばらつきが大きい。令和4年度夏季にみられた低下傾向はその後落ち着き、年度としては例年とほぼ横ばいになっている。COVID-19 の第7波の流行による変動であった可能性がある。

一般05

逆紹介率【一般】

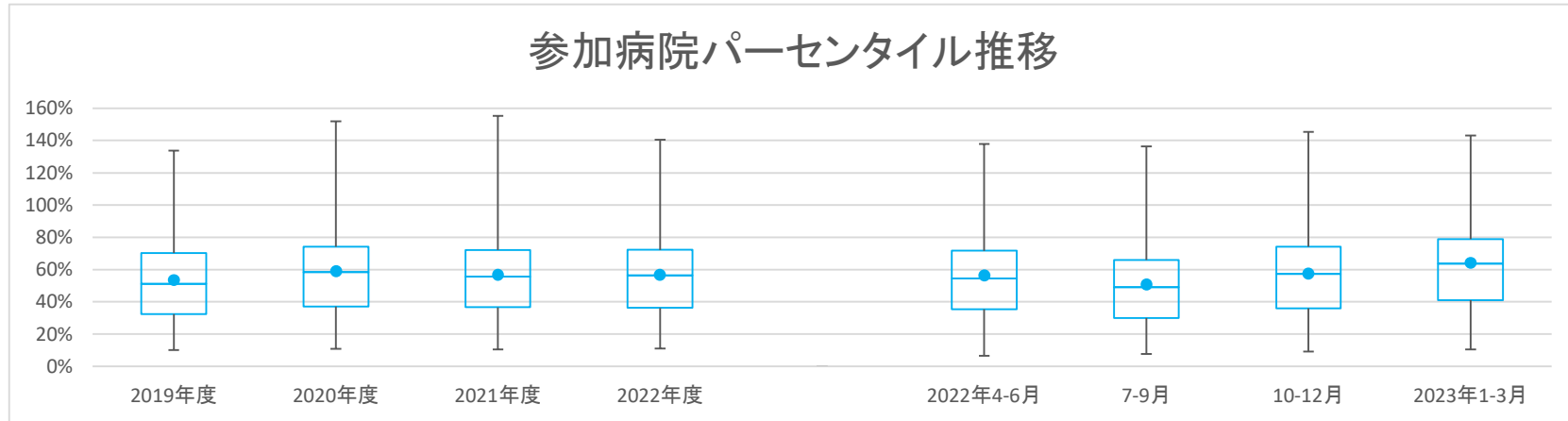
対象病院群 精神科標榜なし、総合病院精神科無床、総合病院精神科有床、精神科単科

データのまとめ

調査期間	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2022年4-6月	7-9月	10-12月	2023年1-3月
データ登録病院数	163	170	176	167	161	162	159	156
分母合計	2770743	2359245	2648621	2697781	696079	756567	659186	598913
75パーセンタイル	70.2%	74.2%	72.0%	72.1%	71.6%	65.9%	74.2%	78.8%
中央値	51.2%	58.5%	55.7%	56.4%	54.4%	49.1%	57.2%	63.7%
25パーセンタイル	32.4%	37.1%	36.5%	36.2%	35.3%	30.0%	36.0%	41.1%
平均値	53.5%	59.0%	56.7%	56.6%	56.3%	50.9%	57.6%	64.2%
平均値(0を除く)	53.5%	59.0%	56.7%	56.6%	56.3%	50.9%	57.6%	64.2%

【時系列】 ●は平均値、他は上方から最大値、75パーセンタイル値、中央値、25パーセンタイル値、最小値

(2014年7月開始)



【直近データ分布】

